

ARIBの動き

第151回技術委員会（放送分野）が開催される

第151回技術委員会（放送分野）が開催されましたので、その概要をお知らせいたします。

1 日時 平成20年11月26日(水) 午後2時から3時40分まで

2 場所 当会第2会議室

3 議事概要

- (1) 品質評価法調査研究会の活動について報告がありました。
- (2) デジタル放送の国際協力活動について報告がありました。
- (3) 携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている具体的システム等の提案募集の結果について説明がありました。
- (4) 地上デジタル放送等における「緊急地震速報」の速やかな伝送等に向けた技術的検討の推進について説明がありました。
- (5) BS放送受信システムから携帯電話への干渉を防止するためについて説明がありました。
- (6) 地域WiMAX推進協議会の設立について報告がありました。
- (7) OMA(Open Mobile Alliance)の最近の活動状況について説明がありました。

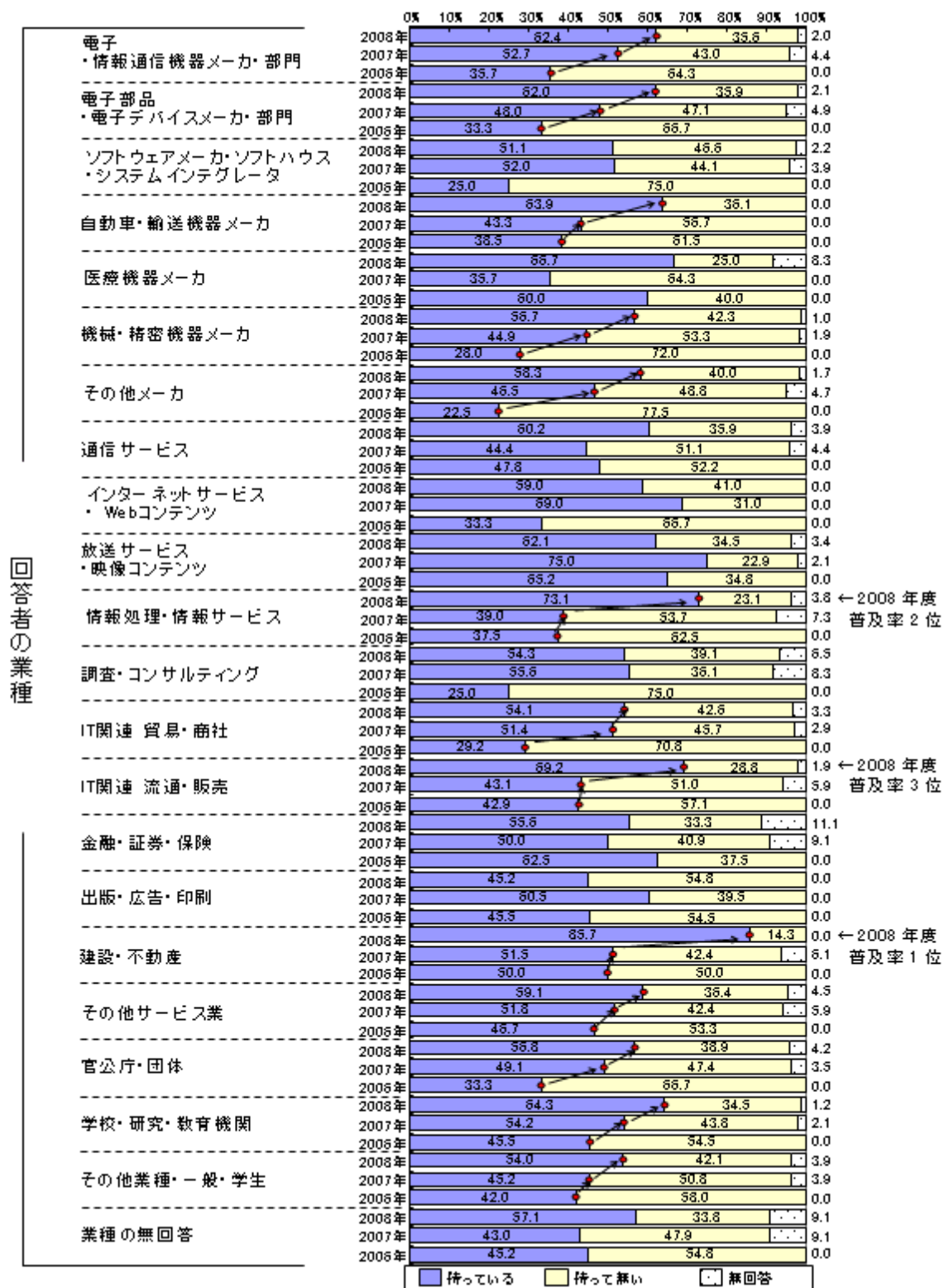
CEATEC JAPAN 2008アンケート結果の報告（抜粋）

9月30日（火）から10月4日（土）まで、CEATEC JAPAN 2008が幕張メッセで開催されました。昨年に引き続きARIBブース来場者にアンケート調査を行ったところ、過去最高の2,435人もの方々から回答をいただきました。

アンケート調査は、研究開発項目の他に地上デジタルテレビジョン放送についても行いました。

ここでは、回答者の業種別に区分した「地上デジタルテレビの普及率」について、その経緯も含めて紹介します。地上デジタルテレビジョン放送対応機器を所有しているという回答は、全体（会員と非会員）で59.5%、ARIB会員で60.6%と、2007年は全体で約50%、2006年は全体で約37%から年々増加の傾向を示しています。

ご家庭で地上デジタルテレビジョン対応のテレビをお持ちですか？



また、回答者の業種における区分では、業種の違いによる差はあるものの、建設・不動産は85.7%、情報処理・情報サービスは73.1%、IT関連・流通・販売が69.2%と平均の60%より大きい値を示しています。

アンケート結果の全項目については、ARIB 機関誌 (No.62 平成21年1月発行) でご報告させていただきます。

携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている
具体的システム等の提案募集の結果
(平成20年11月7日総務省報道発表)

情報通信審議会放送システム委員会（主査：伊東 晋 東京理科大学教授）は、携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている具体的システム等について、平成20年10月1日から同10月31日までの間、提案募集を行いました。

その結果、5件の提案の提出がありましたので、提案者及び提案の概要等について、以下のとおり公表いたします。

1 背景等

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会は、諮問第2023号に基づき、「放送システムに関する技術的条件」のうち「携帯端末向けマルチメディア放送方式に関する技術的条件」について、2011年7月以降速やかに新たなマルチメディア放送サービスが開始されるよう、その実現に必要な技術的条件に関する検討を行っております。

本提案募集は、携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている具体的システム等について、平成20年10月1日から同10月31日までの間、広く募集を行ったものです。

この結果、5件の提案を頂きました。頂いた提案の概要は、以下のとおりです。なお、詳細は下記のURLを参照願います。

<http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/housou_system/hosou_system.html>

2 今後の予定

要求条件との整合性等を考慮した上で、頂いた提案を踏まえ技術的条件の審議を行い、平成21年7月頃を目途に報告を取りまとめる予定です。

提案募集の結果

想定している周波数帯：V-L O W

No	提案者	提案の概要
1	朝日放送株式会社、株式会社エフエム大阪、株式会社エフエム東京、株式会社エフエムナックファイブ、株式会社FM802、大阪放送株式会社、株式会社J-WAVE、株式会社TBSラジオ&コミュニケーションズ、財団法人道路交通情報通信システムセンター、株式会社ニッポン放送、日本放送協会、株式会社文化放送、株式会社ベイエフエム、株式会社毎日放送、三井物産株式会社、	システム名：VHF-L O W帯に適用可能な携帯端末向けマルチメディア放送システム 地上デジタル音声放送方式の技術的条件（平成11年11月29日電気通信技術審議会答申）をベースとして、「ダウンロード機能」、「簡易動画の高画質化」、「MPEGサラウンド」、「IPパケット多重機能」などを含めた高機能化を図っている方式

横浜エフエム株式会社、Y R P 研究
開発推進協会 狭域デジタル新型コ
ミュニティ放送準備委員会

想定している周波数帯：V-HIGH

No	提案者	提案の概要
2	モバイルメディア企画株式会社	システム名：ISDB-Tmm携帯端末向けマルチメディア放送方式 地上デジタル放送のARIB伝送方式仕様に準拠し、モバイル向けにマルチメディアコンテンツを提供するための機能拡張を行ったISDB-Tmm方式
3	マルチメディア放送企画LLC 合同会社	システム名：ISDB-Tmm携帯端末向けマルチメディア放送方式 ISDB-T技術を用いた携帯端末向けマルチメディア放送方式であり、IPプロトコルを採用するなど通信規格との親和性を高め、リアルタイムストリーミングサービス、蓄積型ファイルキャッシングサービスを提供する方式
4	クアルコムジャパン株式会社	システム名：MediaFLO (メディアフロー) 2007年3月より米国において商用サービスが開始され、リアルタイムのストリーミング放送、蓄積配信型のクリップキャストやIPデータサービス、インタラクティブサービス (双方向サービス) を提供する方式
5	メディアフロージャパン企画株式会社、KDDI 株式会社	システム名：MediaFLO (メディアフロー) 米国において商用サービスが既に開始され、映像・音声のリアルタイムストリーミングサービス、ダウンロード型のクリップキャスト、IPデータキャスト、双方向サービス等を提供する方式

※ 本概要は、提出された提案書の「1. システム名及び概要等」から一部抜粋、要約したものの

編集後記

11月29日に台東区玉姫稲荷神社で催された「靴のめぐみ祭り市」に行ってきました。

台東区は靴の生産メーカーが多い街として知られており、こ



靴のめぐみ祭り市



古靴の供養

の土地の氏神様である玉姫稲荷神社は別名“靴の神社”と呼ばれています。台東区の靴メーカーの有志が感謝をこめて催され



足の測定



巫女ガールズのライブ

ようになった祭事

で、今年で34回目を迎えます。足を守ってきた愛用の古靴を供養し、今後の足の健康を祈願する式典です。

私も足の測定をして頂いて市販品の靴なら2Eサイズがベストマッチと教えてもらい、今まで楽なので3E・4Eを使用してきたので、目からうろこが落ちました。祭りでは「巫女ガールズ」のライブコンサートも開催されておりました。

(澤井利和)

[ページの先頭に戻る](#) ▲